

—淡路の情報がいっぱい！生活創造しんぶん—

月刊

# ポケットあわせ



うし

えと

## 丑にまつわる干支セトラ



VOL.222

もくじ

P1 富永さん P2 覚王寺 P3 河上神社天満宮・牛の舌餅 P4 淡路島牧場 P5 玉青館・淡路島の「牛」さがし P6 淡路文化会館・淡路県民局・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報



淡路市河内で平成16年から和牛（種牛雌）を飼育されている富永さん。1年前からは息子さんご夫婦とともに成牛11頭、育成牛1頭、子牛10頭を飼育しています。そのうち6頭が妊娠中です。

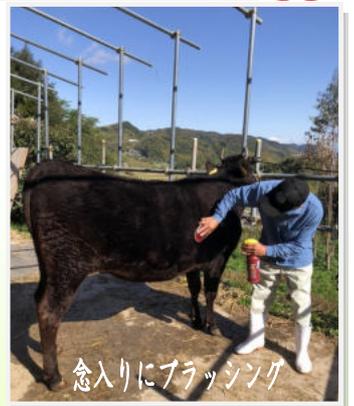
お伺いした時、「あさふじみ号」（生後9か月の雌牛）を屋外に繋ぎ、日光浴をさせながらブラッシング中でした。高台にある繋ぎ場は見晴らしもよく、日光を浴びて、牛ものんびり育ちそうでした。毛並みの良さは見かけの良さだけでなく、健康状態の評価となるため富永さんは自家製の特製スプレーを用いて念入りにブラッシングを行っていました。あさふじみ号は気持ちよさそうに目を細めていました。他の牛も順次外に出して、一頭ずつ丁寧にブラッシングするそうです。



名誉賞

令和2年9月15日 淡路市畜産共進会 名誉賞に選ばれた富永さんとあさふじみ号

種牛への思い  
**富永美明さん**  
淡路市河内



念入りにブラッシング

牛に与える飼料は、富永さんが生産しているお米の稲わらと牧草、配合飼料を混ぜたもので1日2回与えるそうです。水は自動給水機で自由に飲ませ、体調の変化を見逃さないように餌の食べ具合や便の状態をよく観察します。下痢などを行っている場合は、隔離して牛舎を清潔に保つようにします。牛は暑さに弱いので、扇風機や換気扇で室温管理をしています。一番気を遣うのは出産の時です。出産の予定日は、人工授精を行ってから285日後になります。牛舎の入り口には出産予定日が掲示されていました。無事生まれた子牛は100日で親から乳離れして、9か月かけて育て家畜市場で競りにかけられます。優良な雌牛は子牛を生ませる母牛となります。

富永さんは牛糞の処理を重要視しています。富永さんの牛舎

は牛糞の悪臭が全くなく、床も清潔に保たれていました。堆肥は富永さんの田んぼに運ばれ、稲作の肥料となります。お米のおいしさ、収穫量は、化学肥料を主に使っていた時とは比べ物にならないとのことでした。美味しいお米、美味しい和牛の生産に取り組んでおられる富永さんのお話や、牛舎での目配りの様子から、牛に対する深い「愛」が感じられました。

（応援隊：米田 静子、平見 幸子、楠 幸恵）



シャン、シャン、シャン…。連れられてきた和牛の鼻先で錫杖(しゃくじょう)の甲高い音が響く。頭に経文を乗せられ、錫杖で一年間健康で良い子牛が産まれるようにと健康祈願を受ける。4月28日に覚王寺で行われる伝統行事「牛寄せ」の一風景。

### 健康な牛の誕生を祈る「牛寄せ」

健康で良い子牛が産まれますように…



「牛寄せ」の発祥は古く、江戸時代とされています。農家の大切な働き手であった牛馬を家族のように育て、健康と安産を願うため、飼い主と牛馬が揃って参拝し、祈願を受けていたそうです。しかし、トラクターや自動車の普及で飼育されている牛や馬が減り、昭和41年からは農家だけの参拝となってしまったとのことでした。

2002年、BSE(牛海綿状脳症)によって打撃を受けた畜産農家を盛り立てようと、地元の畜産組織や畜産関係機関が中心となり、家畜共々での祈祷会が再開され、今日まで続いているそうです。残念ながら、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となっています。

### 丑年は歴史ある覚王寺で初詣



十二支には守り仏があり、覚王寺の仏様である大日如来は、牛馬の守り仏



聖武天皇の時代、行基が命を受け建てた本堂



〈覚王寺地図〉

覚王寺は、国道28号の淡路市塩尾から、洲本市安乎町へ抜ける山手線の田園風景が続く中にあり、その立派な長い白壁と本堂が目にとまります。<赤堂(あかどう)>の地域の地名にもあるように、聖武天皇の時代、あの有名な行基が命を受け建てた本堂は、赤が際立つ美しい建物であったようです。当初は、僧侶に仏法の教えを説く場としてこの地に建てられたようですが、後には富くじ売り場・関所のような役割も担っていた時代があったとのこと。本堂は1196年焼失、その後何度かの再建を経てはいますが、高野山や先山のお寺より古いと谷内祐樹住職よりお聞きし、由緒の深さに驚くばかりでした。

新しい年を迎えるにあたり、自然の中、広大な敷地に建つ重みのある本殿を眺め、壮大な歴史を感じてお参りをしてみたいかがでしょうか。(応援隊：平見 幸子・米田 静子・楠 幸恵)

# ありがた〜い 牛の像

この神社の牛の鼻を  
撫でると賢くなるという  
言い伝えがあります。



五色町鮎原南谷562  
かわかみじんじやてんまんぐう  
**河上神社天満宮**



石製の牛の像（鳥居左側）

牛の鼻は  
いつもピカピカ



青銅製の牛の像（鳥居右側）

なでなで〜

菅原道真公をお祀りしていることで知られている河上神社天満宮（洲本市五色町鮎原）に、二つの牛の像が置かれているのをご存じでしょうか。何故天満宮に牛の像があるのか不思議に思い、宮司の山口千秋さんにお話を伺いました。

天満宮と牛のつながりは菅原道真公に関係しているようです。道真公が丑年に生まれ、牛をとっても可愛がっていたことや、道真公の遺体をのせた牛車の牛が座り込んで動かなくなった場所が大宰府で、そこにお墓を作り、道真公を祀る天満宮が造られたという説等があるとのことでした。



鳥居右側にある青銅製の牛の像は、昭和27年8月に献納されました。また左側にある石製の牛の像は、大正13年4月には青銅製のものが献納されましたが、昭和19年3月、大東亜戦争に際し金属回収の為供出され、その後昭和33年10月に別の方から石製の牛の像が献納されました。

学問の神様道真公がお祀りされていることや、この牛の像の鼻を撫でると賢くなるという言い伝えがあるからでしょうか、同神社へは学問成就、合格祈願などでお参りされる方がたくさん来られます。牛の像の鼻がピカピカなのはそういう事情があったのですね。令和3年の丑年も、お参りされた皆さんにご利益がありますように！

（応援隊：瀬戸 由美子）



## 地域に伝わる牛の舌餅



南あわじ市志知地域に今も伝わる「牛の舌餅」。年に3回のお祭りの時に神殿にお供えされる餅は「牛の舌」の形をした餅。この地域は農業や畜産が盛んな土地だから牛をたたえてのことかと思いきや〜。この形の餅をお祭りの時に注文するのは志知地域でも3つの地区に限られているようで、他の地区ではすべて丸い小餅だとか（浅井製菓談）。牛を大事にしているからなのか、あるいは熨（の）したもの（あわびやするめや餅等）をお供えしていてその形が牛の舌に似ているからそう名前がついたのか？和歌山市には「牛の舌餅投げ」というお祭りがあるそう。

「牛の舌餅」のいわれを知っている方、ぜひ、ポケット知恵袋にお知らせを！！

（応援隊：村上 紀代美）

# 「牛」体験がいっぱい!

## 淡路島牧場

南あわじ市八木養直上1番地 TEL 0799-42-2066

南あわじ市八木にある淡路島牧場は、平成4年開園の乳牛に触れ合う事のできる体験型ランドです。私の家族も子ども達が幼い時、よく遊びに行かせてもらった思い出深いところです。

まずお薦めは、「牛の乳しぼり体験」、牛の大きさにビックリし、触れてみて温かさにほっこり。お姉さんが「グーパーグーパー」とやさしく教えてくれ、お子さんの小さい手でも驚くほどミルクが出て感動します。大阪や京都から来ていた小学生や、保育所年中の男の子達は、お乳に触って「あったかい」「ミルクが出て気持ちいい」と満足そうでした。

この日乳しぼり体験の乳牛さんは、コスモスさん3歳600キロ(女性の体重重く?)乳牛さんも毎日だとストレスがかかるので交代で出勤しているそうです。

### 乳飲みし体験

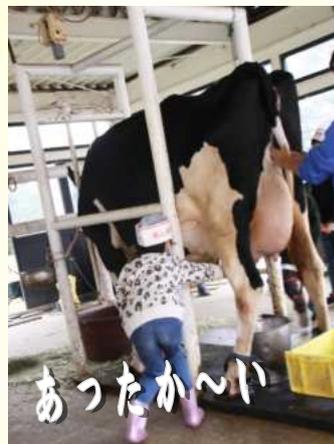


ミルクおいしいモォー



哺乳瓶大きいなあ

あったか〜い



全集中  
乳の呼吸

ミ・コ・コわい



ミルクでできたー!



ミルクうまーい

去年は修学旅行生がいっぱい来て乳しぼりしてくれたのよ〜



コスモス 3歳

牧場のソフトクリーム  
おいしいよー♡



### 乳しぼり体験



おいしい!  
たのしい!

### バター手作り体験



作りたてバターを  
クッキーにのせてガブリッ!



「乳飲みし体験」もとっても楽しかった思い出があります。この日も子牛用の哺乳瓶を持った子どもを見つけた子牛達が、われ先に柵から頭を突き出し大きな乳首に吸いついて一生懸命、力強く飲み干して、その姿はとてもかわいらしかったです。しっかりと持っていないと哺乳瓶を持っていかれてしまいます。ここの子牛は離乳食までの生後4ヶ月以前の子牛だそうです。

新鮮な淡路島牛乳を使つての「バター手作り体験」や「ポニーのメリーゴーランド」、旬の野菜の収穫ができる「どろんこ体験」、名産淡路牛のバーベキューなど、楽しい体験目白押しです。今年の干支の牛と楽しいふれあいを体験しにぜひ淡路島牧場へ出かけてみて下さい。

(応援隊:坂本 厚子、村上 紀代実、川原 雅代)

牛飼いを通して  
禅の教えを説いています。



# ぎよくせいかん 玉青館「禅の牧牛 うしかひ草」

南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314



美しい四季の彩りの移り変わりや  
人間の一生も織り込まれた  
直原玉青先生の名作

絵を見るヒントがあるので  
子どもにもわかりやすいよ♪

玉青館

解説してもらって  
鑑賞したらよくなりますよ♪

南あわじ市（旧西淡町）にある滝川記念美術館玉青館には、国清禅寺を再興した直原玉青（じきはらぎよくせい）画伯の描かれた南画「禅の牧牛 うしかひ草」が常設展示されています。「うしかひ草」とは、江戸時代に禅思想を説くためにつくられたお話です。この中の「うし」は、人間が本来もっている純粋性を表わすもの、人の心のたとえとして描かれています。私は玉青館の開館当時に一度拝見していますが、その時は絵の美しさだけに目をうばわれていました。でも、この度の取材で係員の方の説明を聞きながら拝見して、その精神世界の深さに心を打たれました。この南画は玉青画伯が71歳の時に、「牧牛図」の集大成、そして、恩師柴山全慶老師への追慕と謝意を込めて描きあげられたもので（発表は72歳）、今は12枚に分けられていますが、元はすべてが連続した

画面でした。貧しい家の少年が父から唯一の財産である牛を譲られました。その牛が逃げ出しそれを追いかけてゆく過程で、失われた純粋性を取り戻していく様子を「うし」の姿で表現しています。その中に美しい四季の彩りの移り変わりや、人間の一生も織り込まれた素晴らしい作品です。展示には、子供にもわかりやすくこの絵をみるヒントと一緒に添えられています。来場の際にはできれば、係員の方に解説をお願いして、その深い精神世界に触れてみて下さい。

現在玉青館では、松帆銅鐸一般公開記念の「弥生青銅の島展」と、川東丈純さんが描くザ・ドータクズの絵本原画展も同時開催中です。ぜひ足を運んでみて下さい。

（応援隊：浜田 泰美、岡 八代井）

淡路市大町 「超高級ブランド牛肉の里」看板

淡路家畜市場の牛

淡路市塩田新島

淡路の「牛」をさがしに行こう!

五色トレーニングセンターの牛

御食菜采館の牛

洲本

シーパ前 牛の親子

淡路ビーフの郷

淡路ビーフ取扱店に置いてある「牛」

干支飾り 丑

淡路島牧場の牛

南あわじ市湊



### 淡路文化会館からのお知らせ

60歳から始める大学  
淡路文化会館  
**いざなぎ学園**



令和3年度  
**受講生募集**

募集期間  
令和3年1月6日(水)～4月9日(金)

申込方法  
詳しい申し込み方法は、下記まで問い合わせください。  
また、「淡路文化会館」のホームページからも申し込みできます。  
いざなぎ学園の詳細はホームページ内の「学園だより」でご覧いただけます。

問い合わせ先  
(公財)兵庫県生きがい創造協会淡路文化会館  
〒656-1521 淡路市多賀600  
☎ 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400  
淡路文化会館ホームページもご覧ください

淡路文化会館

淡路文化会館「いざなぎ学園」地域公開講座

# 千姫物語

受講料  
**無料**

織田信長の妹の孫であり、豊臣秀吉の息子の妻であり、徳川家康の孫といふ戦国時代を代表する三武将と深い関わりを持ち、姫路城西の丸の建造に多大な貢献をした千姫。その魅力について、お話しいただきます。

講師  
歴史研究家 **黒田 美江子** 氏

日時 令和3年1月23日(土) 14:00～16:00 (受付13:30)

場所 県立淡路文化会館 講堂

※事前申し込みが必要です。  
詳しくは、ホームページをご覧ください。か、淡路文化会館まで直接お問い合わせください。

**いざなぎ学園見学会開催中**

講座日 1/6, 1/13, 2/10, 時間 9:30～12:00 (※1/13のみ13:15～15:30もあり)

申込日 1/27, 2/3, 時間 10:00～11:45, 13:15～15:00

参加費 不要 申込料 無料

### 兵庫県淡路県民局からのお知らせ

## 第43回淡路くらしのひろば展



**入場無料**

淡路地域のくらしに密着した課題の解決に向けて考え、話し合う場として、毎年1月に、「淡路くらしのひろば展」を開催しています。

今年度は「地球にやさしいエコな生活をめざして」をテーマに、安全安心なくらしを考えます。

日時: 令和3年1月23日(土)13:30～15:30  
場所: 南あわじ市湊地区公民館 大ホール  
テーマ: コロナ共生時代の「エコでエコな生活」  
講師: 中村 司氏(環境省・環境カウンセラー)  
・兵庫県自治賞、こうのとりの賞、くすのき賞、みどりの章の表彰もごさいます。  
※参加ご希望の方は1月12日(火)までに下記事務局へお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止になる場合があります。

淡路県民局 交流渦潮室  
県民・商工労政課 (消費者センター)  
Tel 0799-26-3360



### (一財)淡路島くにうみ協会からのお知らせ



☆冬咲きチューリップショー開催！  
淡路島の温暖な気候を活かし5品種約1万本の冬咲きチューリップを展示します。一足早い春をお楽しみください。初日のセレモニー(11時～)では先着で水仙の切花や島のスイーツプレゼントの他、産直野菜販売などがあります。

■期 間: 1/16(土)～2月中下旬まで  
■会 場: 洲本市民広場

申込・問い合わせ先: (一財)淡路島くにうみ協会  
電話: 0799-24-2001 FAX: 0799-25-2521  
Eメール: awajishima@kuniumi.or.jp  
ホームページ: <http://www.kuniumi.or.jp>



**ご注意**

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありま  
すので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされます  
ようお願いいたします。

**◆淡路市立しづかホール**

所 〒656-2132淡路市志筑新島5-4  
☎ 0799-62-2001 ㊟0799-62-6465  
Mail : info@shizukahall.com  
休火曜日

**神楽道一神楽健康教室一**

初めての方も大歓迎！柔軟、ツボ押し  
などの健康法、すり足などの基本所作、  
神楽舞実践稽古、古典的作法の指導、講  
話など。ご興味のある方は是非、体験し  
てみてください。

【講師】表 博耀 (オモテ ヒロアキ)  
日本国エンターテイメント観  
光大使・創生神楽宗家

日 1月21日(木)19:00~21:00

室 しづかホール リハーサル室  
¥1,500円(月1回)(初回体験¥500)

【対象】 幼児~(年齢制限なし)  
【服装】 軽い体操のできる服装でお越し  
ください。

**しづか少年少女合唱団**

初心者でも大歓迎です。みんなで合  
唱する楽しさを体験してみませんか。  
※初回体験無料/随時募集中！！

日 1月16日(土)・1月23日(土)  
14:00~15:30

室 しづかホール リハーサル室  
¥1,000円 (月2回)

【対象】 小学生~  
《申し込み・問い合わせ》しづかホール  
TEL:0799-62-2001  
Mail : info@shizukahall.com



**◆淡路人形座公演案内**

所 656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先  
☎ 0799-52-0260 ㊟0799-52-3072

**定時公演**

福を授けます 戎舞  
娘の一途な愛 火の見櫓

①「バックステージ」  
「人形解説」  
「戎舞」

時 10:00,11:10,13:30,15:00

¥ 大人1,800円 中高生1,300円  
小学生1,000円 幼児300円

②「バックステージ」  
「人形解説」  
「伊勢恋緋鹿子 火の見櫓の段」

時 土曜日、日曜日の11:10, 13:30

¥ 大人1,800円 中高生1,300円  
小学生1,000円 幼児300円

※上演内容は変更になる場合がありま  
す。ご了承ください。

**新春特別企画**

今年一年の祝い初めは  
縁起の良い街、福良から

「式三番」 「人形解説」  
「戎舞」 「衣裳山」

日 1月1日(金)~1月3日(日)  
[10:00、11:10、13:30、15:00]

※受付にてチケットを購入後(開演10分  
前まで)に投函していただくと、「戎  
舞」の芝居中に抽選で5名様様の願い事  
を祈願いたします。

¥ 大人1,800円 中高生1,300円  
小学生1,000円 幼児300円

**【臨時公演】**

※30名様以上の場合、下記の時間帯で  
臨時公演も可能です。(15日前までの事  
前予約が必要です。)

時 9:00、16:00

休 【1月の休館日】 6日(水)、13日(水)、  
14日(木)、20日(水)、27日(水)

淡路人形座へご来座される  
お客様へのお知らせとお願い

国及び自治体の定める新型コロナウ  
イルス感染症対策ガイドラインに基づ  
いて、感染予防処置を実施しておりま  
す。お客様にはマスクの着用、手指の  
消毒、検温の実施等へのご協力をお願  
い申し上げます。

**◆兵庫県立淡路夢舞台温室  
「奇跡の星の植物館」**

所 〒656-2306 淡路市夢舞台4  
☎ 0799-74-1200 ㊟ 0799-74-1201  
時 10:00~18:00 (最終入館は閉館の  
30分前まで) ★年末年始も営業! ★  
※1月18日(月)~1月22日(金)は特別  
展準備のため臨時休館。

**クリスマスフラワーショー  
-2020-宇宙のクリスマス**

日 1月17日(日)まで  
¥ 大人700円、70歳以上 (要証明)  
350円、高校生以下無料

**特別展  
淡路夢舞台ラン展2021**

日 1月23日(土)~4月11日(日)  
¥ 大人1,500円、70歳以上(要証明)  
750円、高校生以下無料

**◆南あわじ市滝川記念美術館  
玉青館**

所 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1  
☎ 0799-36-2314 ㊟0799-36-5408  
休月曜休館 (月曜日が祝日の場合は  
翌日) ※1月11日(月)㊟は開館、翌日  
休館

**松帆銅鐸一般公開記念特別展  
「弥生青銅の鳥展」**

日 2月28日(日)まで  
[11月12日(木)から実施中]  
時 9:00~17:00(入館は16:30まで)  
¥ 大人500円、高大生300円、小中生  
150円 ※小中生は「ココロカード」  
又は「のびのびパスポート」の利用で  
入館無料

問 詳しくは玉青館まで (0799-36-2314)

**「ちんげんさいのザ・ドータクズな時間  
~川東丈純絵本原画展II」**

日 3月28日(日)まで  
[10月27日(火)から実施中]  
室 玉青館 多目的室  
¥ 大人300円、高大生200円、小中生  
100円 ※小中生は「ココロカード」  
又は「のびのびパスポート」の利用で  
入館無料



# インフォメーション



## お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各イベント開催予定が変更されることもありますので、お出かけ前には、主催者にお問い合わせをされますようお願いいたします。

### ◆淡路市立サンシャインホール

所 〒656-2305 淡路市浦148-1  
 ☎ 0799-74-0250 ☎ 0799-74-0256  
 時 10:00～18:30  
 休 毎週木曜日/祝日の翌日  
 (祝日翌日が、土日または祝日の場合、その祝日以降最も近い平日)

### 昭和の歌コンサート

令和の旅芸人一座「北海道歌旅座」が、なつかしの昭和歌謡を披露いたします。懐かしい歌の数々を、お楽しみください！。

※新型コロナウイルスの影響で、客席数が通常よりも少なくなっています。  
 日 1月16日(土) 13:30開演(13時開場)  
 料 1,500円(全席自由)



### 編集だより

今年は丑年です。丑(牛)にちなんだ記事はいかがだったでしょうか。『丑年生まれの方は、忍耐強さや我慢強さがあり、弱音を吐いたりあきらめたりせず自分で決めたことはやり通す粘り強さを持っているといわれています』ということですが、私はその丑年生まれです。少しは忍耐強さや我慢強さは持っていると思うのですが、あまり粘り強さはなくすぐにあきらめてしまう大ざっぱな性格です。この丑年、もう少しだけでも頑張ってみようかなと思っています。皆さんもコロナ禍などの困難に負けず、丑年の今年は目標達成のために少しでも頑張りましょうね。 応援隊：田処吉久

### ◆洲本市文化体育館

所 656-0021 洲本市塩屋1-1-17  
 ☎ 0799-25-3321 ☎ 0799-25-3325

### 交流・体験チャレンジ事業 令和2年度 校外作品展

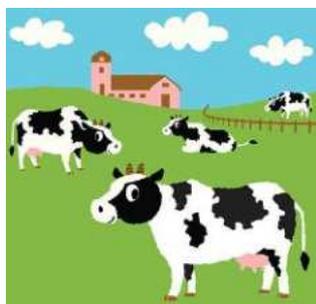
兵庫県立あわじ特別支援学校の生徒が制作した平面、立体の作品展です。

日 1月16日(土)～1月17日(日)  
 10:00～18:00 (最終日15:00まで)  
 会 会議室1A-3  
 料 無料

### 落語体験隊 at SUMOTO

アマチュアの落語家による落語ライブ  
 出演:寿亭卯町、  
 笑角亭来福、  
 味付亭紺染、  
 つね吉、  
 芸乃鶏飼い

日 1月24日(日)開演14:00  
 会 会議室1A-1  
 料 無料  
 問 担当者：西松  
 ☎ 078-671-3853



### ◆洲本市民交流センター

所 〒656-0054 洲本市宇原1788-1  
 ☎ 0799-24-4450 ☎ 0799-24-4452  
 休 月曜休館

### 洲本市公私立幼稚園 幼児画展

市内幼稚園児の絵を展示します。

日 1月6日(水)～1月24日(日)  
 9:00～21:00  
 会 アールギャラリー  
 料 観覧無料



### ◆淡路文化会館

所 〒656-1521 淡路市多賀600  
 ☎ 0799-85-1391 ☎ 0799-85-0400  
 時 9:00～17:00 料 観覧無料

### 美術展示

美術展示室と資料室で展示しています。ご来場をお待ちしています。

#### 〔十の会展〕

1月9日(土)～1月23日(土)  
 展示時間：9:00～17:00  
 ※1月9日(土)は、13:00より  
 ※1月23日(土)は、16:00まで

#### 〔第39回選抜書友展〕

1月25日(月)～2月4日(木)  
 展示時間：9:00～17:00

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、月に3,500部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約250ヶ所に無料配布しています。今後も生活情報新聞として、豊かな情報をお届けしたいと思いますので、ご愛読よろしくお願いたします。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。

なお、バックナンバーを淡路文化会館のホームページに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。

(発行)淡路生活創造応援隊 淡路文化会館 淡路文化会館運営協議会

☎ 656-1521淡路市多賀600  
 ☎ 0799-85-1391 ☎ 0799-85-0400

E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.or.jp

H P : https://www.awaji-bunkakaikan.jp/

私たちはポケットあわじを応援します。

